Bulie 施工•取扱説明書

保管用

25.05

LED照明器具:間接照明

ユニスター

BTL-(7311/7312/7313)-(27/30/35/50)

この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお使いください。

器具の取付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。 お客様へ 一般の方の工事は、法律で禁止されています。

この説明書を大切に保管して、器具お手入れの際にご利用ください。

工事店様へ

工事終了後、この説明書を保守の為、お客様に必ずお渡しください。

★警告 説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因になる危険を示します。

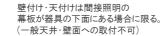
禁止 🏚 厳守

壁付け

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。 施工に不備があると**火災・感電・落下の原因となります。**
- 感電・落下の原因となります。
- 高温や密閉させた状態で使用しないでください。
- 熱の為、変形や破損、発火・火災の原因となります。
- 器具の改造、構成備品の交換をしないでください。

火災・感電・漏電・落下の原因となります。

○ 温度の高くなる物(ストーブガスレンジ等)やエアコンの吹出し口や湿気を発生させる 物の近くに設置しないでください。火災の原因となります。



Δ

天付け

0

平置き

- 感電・漏電・火災の原因となります。
- ○ロックウールなどのやわらかい造営面に取付けないでください。
 - 造営材破損・器具転倒・落下による火災・感電の原因となります。
- 一般屋内専用器具です。屋外や浴室など湿度の高い場所では使用しないでください。感電や漏電の原因となります。
- 最大の連結容量を超える連結はしないでください。
- 最大の連結容量を超えると、コードへの負担がかかり火災の原因になります。
- 調光器(ライトコントロール)などで調光しないでください。破損・不点灯・発火の原因となります。
- 介書を表し込むケーブルは必ずVVF φ 1.6または φ 2.0の単線でまっすぐな線を使用してください。 接触不良による**火災や感電の原因となります。**
- LED光源は、可視光・紫外線・赤外線が出ますので、照射される物によっては褪色や劣化を起す場合があります。

/↑ 注意 説明書中の「注意」は、物損及び人が傷害を負う原因になる危険を示します。

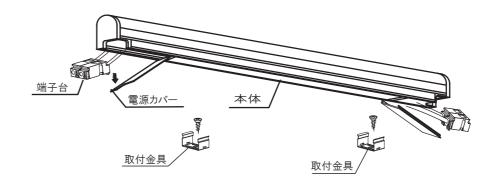
◇ 禁止 ● 厳守

- 直射日光の場所、湿度の高い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では 使用しないでください。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- \bigcirc 周囲温度は5 $^{\circ}$ C $^{\circ}$ 3 $^{\circ}$ C以外では使用しないでください。 **火災又はLED短寿命の原因となります。**
- 取付け面がクロス張りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。 サビや変色の原因となります。
- ◇ LED光源を直視しないでください。目を傷める恐れがあります。十分にご注意ください。
- ── 器具に過度な力を加えないでください。過剰な力の加わる恐れのある箇所には取付けないでください。器具破損の原因となります。 ※LEDにはバラツキがある為、同一商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
 - ※LED光源単体では交換できません。交換の際は器具ごと交換してください。
- ※器具と被照射面は0.15m以上離してください。照射距離が近いときや被照射面によって、光ムラが気になることがあります。ご了承ください。

■ 器具型番表

型 番	光源色/色温度	消費電力	皮相電力	器具タイプ・全長	質量	定格電圧	連結容量	備考
BTL-7311-27/30/35/50	電球色/27:2700K 30:3000K 温白色/35:3500K 昼白色/50:5000K	9.5W	100V:9.6VA 200V:11.2VA	L=600タイプ:577mm	320g	100/200V 共用	最大 450VA まで	非調光
BTL-7312-27/30/35/50		14.5W	100V:15.3VA 200V:16.2VA	L=900タイプ:877mm	460g			
BTL-7313-27/30/35/50		18.5W	100V:18.8VA 200V:19.3VA	L=1200タイプ:1177mm	600g			

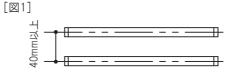
■各部の名称 [図は一部を省略抽象化した図です。]





■取付ける前にご確認ください。

- 取付面が平らで凹凸がなく、取付金具[取付ネジ]が確実に固定できることをご確認ください。 連結可能容量は器具型番表を参照ください。
- 不備があると、落下、不点灯、感電、漏電、火災の原因となります。
- 電源線はVVFφ1.6またはφ2.0の単線をご使用ください。 送り配線もVVF φ 1.6または φ 2.0の単線をご使用ください。 φ1.6未満の単線は使用できません。漏電・火災の原因となります。
- ↑ 警告 器具同士の干渉を避け、器具の着脱を容易にする為には[図1][図2]を参照にして必要な間隔を確保してください。



[図2] 平行に設置する場合、 40mm以上の間隔が必要です。 不備があると 不点灯、 火災の原因となります。



壁面とは25mm以上の間隔が 必要です。不備があると不点灯、 火災の原因となります。

■取付方法

★ 厳守 ① 必ず電源を切ってください。感電・落下の原因となります。

- 1、電源コードを本体に接続します。
- ①左右いずれかの電源カバーを開けてください。

左右どちらからでも給電できますが、絶対に両方から給電しないでください。 連結可能容量は器具型番表を参照してください。

②内部に端子台が収納されています。

電源線 $VVF \phi 1.6$ または $\phi 2.0$ の被覆を10mm剥ぎます。

電源線を端子台の差込み穴の奥まで確実にセットしてください。

③電源カバーを長手側より、本体に差込んで閉めてください。 その際、配線を無理にねじったり、電源カバーと本体の間に挟み込んだり しないようにご注意ください。感電、漏電、火災の原因になります。

2、本体を取り付けます。

①取付金具2個を器具の両端より左右各30mm以上内側(目安)になるように 取付面にセットして取付ネジで確実に固定してください。

取付金具が正確にまっすぐ並ぶようにセットしてください。

不備があると、落下事故の原因となります。

平行に設置する場合、40mm以上の間隔が必要です。

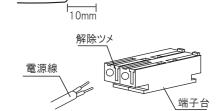
壁面とは25mm以上の間隔が必要です。

「図1]「図2]を参照にして必要な間隔を確保してください。

②本体のミゾを取付金具に確実にはめ込んでください。

不備があると、落下の原因となります。

適正電線VVF ϕ 1.6mm・2.0mm



※電源線を外す場合は、 端子台の解除ツメを マイナスのドライバーで 押して外してください。

